



# きゃんせ！えびの通信



【発行元】えびの市移住・定住支援センター

2025年3月～4月

■センター利用の状況

問い合わせ件数・・・224件  
移住者数・8世帯（14人）

■空き家バンクの新規登録状況

空き家登録数・・・・・・4件  
空き地登録数・・・・・・0件  
利用希望者登録数・・・・14人

「きゃんせ！えびの通信45号」をご覧いただきありがとうございます。紫陽花が雨に映える季節となりましたが、皆さまいかがお過ごしでしょうか。移住・定住支援センターの駒田です。今回の通信では、「浄化槽設置整備事業補助金」について、「空き家バンク物件のご紹介」、裏面では「まちの人の声」インタビュー記事を掲載していますのでぜひご覧ください。来月は、大阪で開催される「おいでやいなか暮らし移住相談会」に出展してまいります。次号で、ご報告いたします。



## 浄化槽設置整備事業補助金

水質汚濁を防止するため、住宅に合併浄化槽を設置・転換（汲取槽、単独槽）する場合に補助金を交付します。

【補助金額】

- ①新設 ・222,000円（5人槽） ・276,000円（7人槽） ・366,000円（10人槽）
- ②転換 ・332,000円（5人槽） ・414,000円（7人槽） ・548,000円（10人槽）

※単独処理浄化槽からの転換：単独槽を撤去した場合は、別途90,000円（上限）を加算します。

※宅内配管工事を行った場合は、別途150,000円（上限）加算します。

【お問い合わせ先】

市民環境課 生活環境係 0984-35-3731（直通）



## 空き家情報

※ 詳細を知りたい方は「空き家バンク利用登録」が必要です！

空き家 No.296 <向江>

希望条件：売 860万円

床面積：72.2㎡ 敷地面積：1,108㎡  
間取り：3DK 駐車場：車庫無6台



空き家 No.297 <浦>

希望条件：売 550万円

床面積：163.95㎡ 敷地面積：248.55㎡  
間取り：6DK 駐車場：車庫無3台



空き家バンク登録や、移住・定住についての相談など、

お気軽にお問い合わせください♪

えびの市移住・定住支援センター

☎ 0984-27-3242



# まちの人の声インタビュー



小山 順子さん (ニックネーム:じゅんぺい)

えびの在住歴:約60年

職業:無職(ボランティア活動)

家族構成:夫婦・子ども3人世帯・愛猫

これからも出会った人を大事にしていきたい

## 現在、どのような暮らしをされていますか？

2017年1月14日から、週に5日間(火曜・水曜以外)えびの飯野駅の茶のん場(駅舎)で、駅と吉都線を盛り上げるためボランティア活動しながら、絵を描いたりおしゃべりしたり1日のほとんどを駅で過ごしています。えびのに移住を考えている人も結構来られますので、おしゃべりしたりご相談に乗ったりしています。

## “えびの”の魅力、好きなどを教えてください。

お米、空気、お水がおいしい。

霧島山が見えて、田んぼが多くとてもどか。

この年になって、特に自分らしく過ごせることがありがたいです。

陣の池や、矢岳高原、真幸駅、吉都線、えびの駅、飯野駅、古い駅舎が大好きです。

## “えびの”でお勧めの休日の過ごし方を教えてください。

えびの飯野駅の茶のん場は、週に5日間(火曜・水曜以外、10:00~16:00)無料でお茶を飲める所です。

たいくつな時や、時間がある時、ぜひお茶飲みに来てくださいね。

6年10か月目を迎えました。

一緒に楽しい時間を過ごしましょう。

## これから“えびの”へ移住を考えている人に一言お願いします。

えびの市は、お米とお水が最高においしいです。

自然に囲まれ、第2の人生を送るにはたいへん住みやすく、田舎暮らしをしたい人には、最高に良い地域だと思います。

若い人たちは、色々チャレンジできると思います。

私自身、若い頃は都会が好きだったけど、えびのに帰って来てからは、時間がゆっくり流れるので過ごしやすいです。

人を大事にすると、自分に帰ってきます。

これからも出会った人を大事にしていきたいと思っています。自然と人々に愛されてありがたいです。



2023年11月インタビュー

きゃんせえびの  
ホームページ



えびの市移住・定住支援センター

〒889-4292

えびの市大字栗下1292 えびの市役所3階

電話 0984-27-3242

メールアドレス ebino-iju@aioros.ocn.ne.jp

相談時間 平日 8:30~17:15

フェイスブック  
ページ

